

現 場 代 理 人 等 通 知 書

令和○年○月○日

(支出官等)
(官職氏名) 殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

令和○年○月○日 付けをもって請負契約を締結した ○○○○○○ 工事に
ついて国有林野事業工事請負契約約款第10条第1項に基づき現場代理人等を下記の
とおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

記

現場代理人氏名	ふりがな ○○○○
主任技術者氏名	ふりがな ○○○○
専門技術者氏名	ふりがな ○○○○

※「資格者証(写し)」を添付する。

令和○年○月○日

経 歴 書

(現場代理人等氏名) ふりがな
○○○○

現 住 所 ○○県○○市○○－○○

生 年 月 日 昭和○○年○○月○○日

*最 終 学 歴 ○○大学工学部

資格及び資格番号 技術士(○○部門)○○○番
一級土木施工管理技士 ○○○○○○番

*職 歴 平成○年○月○日 (株)○○建設入社
平成○年○月○日 ○○工事に現場代理人として従事
平成○年○月○日 ○○工事に現場代理人として従事
平成○年○月○日 ○○工事に監理技術者として従事

*工 事 経 歴 平成○○年○月 ○○○○工事
農林水産省○○森林管理局○○署
平成○○年○月 ○○○○工事
農林水産省○○森林管理局○○署

注 1 *は、必要により記載する。

注 2 工事経歴には、工事名及びその発注者名を記載すること。

現場代理人等変更通知書

令和〇年〇月〇〇日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

工 事 名 〇〇〇〇工事

令和〇年〇月〇〇日 付けで通知した上記工事の現場代理人及び技術者を下記のとおり変更したいので、別紙経歴書を添え、国有林野事業工事請負契約約款第10条第1項にもとづき通知します。

記

現場代理人等変更年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
変更する現場代理人等区分	※現場代理人、主任技術者、監理技術者等の区分を記入

旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
変 更 事 由	
病気療養のため	

※「資格者証(写し)」を添付する。

- (注) 1. 新現場代理人等の記入内容は様式－1(1)に準ずる。
2. 変更する現場代理人等区分には、下記から該当する区分を記載する
- ・現場代理人
 - ・主任技術者
 - ・監理技術者
 - ・専門技術者

請負代金内訳書

令和〇年〇〇月〇〇日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

受注者 住所
会社名等
氏名

工 事 名 ○○○○○○○○工事
契約年月日 令和○年○○月○○日
工 期 令和○年○○月○○日

～ 令和〇年〇〇月〇〇日

迄

[illegible]

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 ○○○,○○○円)

工 程 表

令和〇年〇月〇日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

工事名 〇〇〇〇工事
工 期 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日

受注者 住 所
会社名等
氏 名

工 種	〇 月			〇 月			〇 月			〇 月			〇 月			〇〇 月		
	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21
〇〇〇																		
〇〇〇																		
〇〇〇																		
〇〇〇																		
〇〇〇																		
〇〇〇																		

記載要領 1 工種は工種別数量内訳書の工種を記載する。（工種以外でも必要なものは、記載する。） 2 予定工程は黒実線をもって表示する。

変 更 工 程 表

令和〇年〇月〇日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

工 事 名 〇〇〇〇工事
工 期 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日
変更工期 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日

受注者 住 所
 会社名等
 氏 名

工 種		月			〇 月			〇 月			〇 月			〇 月			〇〇 月				
		日	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	
〇〇〇			—————			—————			—————												
			——	——	——	——	——	——	——	——	——	——									
〇〇〇				—————			—————			—————											
				——	——	——	——	——	——	——	——	——	——								
〇〇〇							—————			—————			—————								
								——	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——			
〇〇〇						—————			—————												
							——	——	——	——	——										
〇〇〇									—————			—————			—————						
										——	——	——	——	——	——	——	——	——	——		

- 記載要領 1 工種は工種別数量内訳書の工種を記載する。（工種以外でも必要なものは、記載する。）
 2 当初契約の工程は黒実線をもって表示する。また、変更契約の工程は下段に黒点線もしくは赤実線をもって表示する。

建設業退職金共済制度の掛金収納書

令和〇年〇月〇日

(支出官等)
(官職氏名) 殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

建設業退職金共済組合証紙購入報告

下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事	工 期	令和〇年〇月〇日－令和〇年〇月〇〇日
契約年月日	令和〇年〇月〇日	契約金額	¥〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇－
共済証紙購入金額	¥ 〇〇〇, 〇〇〇－		
掛金収納書を貼る（契約者から発注者用）			

(注) 添付する掛金収納書は中小企業主に雇われる場合は赤色、
大手事業主に雇われる場合は青色

工事打合せ簿

発議者		☐ 発注者 ☒ 受注者	発議年月日	令和〇年〇月〇日					
発議事項		☐ 指示 ☒ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 報告 ☐ 提出 ☐ 立会 ☐ 確認 ☐ その他（　　　　　　　　　　　）							
工事名		○○○○○○○工事							
(内容) 水替工について 第〇号護岸工の基礎床掘の結果湧水が多く、設計上の潜水ポンプ口径〇〇 mmでは排水困難である為、別紙計算書により口径〇〇 mmの使用したく、標準仕様書第〇条に基づき協議します。									
添付図 葉、その他添付図書									
処理・回答	発注者	上記について ☒ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 受理 します。 ☐ その他 [] 年月日： 令和〇年〇月〇日							
	受注者	上記について ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 受理 します。 ☐ その他 [] 年月日：							

(発注者)
監督職員

(受注者)
現場代理人等

段 階 確 認 書
施 工 予 定 表

令和〇年〇月〇日

森林整備保全事業工事標準仕様書3-1-1-5に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 ○○○○工事

受注者 住所
会社名
現場代理人名等

種 別	細 別	確認予定項目	施工予定時期	記 事
谷止め工	床堀	床堀幅、延長、高さ	令和〇年〇月〇日～〇日	
谷止め工	型枠工	型枠工幅、延長、高さ	令和〇年〇〇月〇日～〇日	

令和〇年〇月〇日

通 知 書

下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知します。

監督職員
官職氏名：

確 認 種 別	確 認 細 別	確認項目	確認時期予定日	確認実施日等
谷止め工	床堀	床堀幅、延長、高さ	令和〇年〇月〇日	実施年月日及び特記事項を記入
谷止め工	型枠工	型枠工幅、延長、高さ	令和〇年〇〇月〇日	実施年月日及び特記事項を記入

令和〇年〇〇月〇日

確 認 書

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員
官職氏名：

工 事 履 行 報 告 書

令和〇年〇月〇日

(監督職員)
(官職氏名)

殿

受注者 住 所
会社名等
現場代理人等

工事名	〇〇〇〇〇〇工事		
工 期	令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇〇月〇〇日		
日 付	令和〇年〇月〇〇日 (〇 月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
令和〇年 9月	5	5	
10月	1 0	9	
11月	2 0	1 5	
12月	4 0	3 0	
令和〇年 1月	6 0 (5 0)	4 0	1月15日第1変更契約
2月	8 0 (7 0)	6 5	
3月	1 0 0 (8 0)	7 5	
4月	(9 0)		
5月	(1 0 0)		
(記事欄) 当該月の実施工程に関する事項について記載する。			

工 期 延 長 届

年 月 日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

国有林野事業工事請負契約約款第22条による工期の延長を下記のとおり請求します。

記

工 事 名	〇〇工事	
契 約 月 日	令和〇年〇月〇日	
工 期	自	令和〇年〇月〇日
	至	令和〇年〇月〇日
延 長 工 期	自	令和〇年〇月〇日
	至	令和〇年〇月〇日
理 由	令和〇年〇月〇日の台風〇号によって工事箇所へのアクセス道である 県道〇〇号線が〇月〇日～〇月〇日まで通行止めとなったことから工 事に着手ができなかったことから工期を〇〇日延長したい。	

(注)

- 必要により下記書類を添付すること。
 - 工程表（契約当初工程と現在迄の実際の工程及び延長工程の3工程を対照するとともに、詳細に記入）
 - 天候表、気温表、湿度表、雨量表、積雪表、風速表等工期中と過去の平均とを対照させるなど、延長する根拠を整理すること。
 - 写真、図面等
- 理由は詳細に記入すること。

支給材料(又は貸与品)受領(又は借用)書

令和○年○月○日

(物品管理職員等)
(官職氏名) ○○ ○○

殿

受注者 住 所 ○○○○
会社名等 ○○○○会社
現場代理人等 ○○ ○○

下記のとおり支給材料(又は貸与品)を受領(又は借用)しました。

記

工 事 名	○○工事				契約年月日	令和○年○月○日
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			前回まで	今 回	累 計	
PC桁	4m	本	10	10	20	

支給材料(又は貸与品)返還書

令和〇年〇月〇日

(物品管理職員等)
(官職氏名) 殿

受注者 住 所
会社名等
現場代理人等

下記のとおり支給材料(又は貸与品)を返還します。

記

工 事 名	〇〇工事			契約年月日		令和〇年〇月〇日	
品 目	規 格	単位	数 量			備 考	
			支給数量	使用数量	残 数 量		
〇〇〇	〇〇	個	200	197	3		
※ 監督職員 証 明 欄	上記について調査したところ、残数量に相違ないことを証明する。 令和〇年〇月〇日 (官職氏名) 〇〇 〇〇						

(注) ※は監督職員が記入する。

様式－14(1)

中間前金払認定願

令和○年○○月○日

(支出官等)

(官職氏名)

殿

受注者 住 所

会社名等

氏 名

令和○年○月○○日契約締結した下記の工事について、国有林野事業工事請負契約
約款第 35 条第 5 項に基づき中間前金払認定をされたく申請します。

記

1. 工 事 名 ○○○○○○○○○工事

2. 工 事 場 所 ○○県○○市○○地内

3. 工 期 令和○年○月○日から
 令和○年○○月○○日まで

4. 請負代金額 ￥ ○○○, ○○○, ○○○－

※ 様式－14(2)及び(3)を添付すること。

様式－14(2)

別紙

工 事 出 来 高 内 訳 書

工事名 ○○○○工事											
工 種	請 負 金 額			今回迄の出来高			出来高 比 率	残 高			備 考
	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		数 量	単 価	金 額	
○○○	10	50,000	500,000	0	50,000	0	0	10	50,000	500,000	
○○○	100	3,500	350,000	50	3,500	175,000	50	50	3,500	175,000	

- 備考 1 用紙の寸法は、日本産業規格A列4横とする。
- 2 仮設及び機械器具損料その他出来高については、主工事の出来高比率により算出する。
- 3 工種については、請負代金内訳書の項目を記入する。

様式-14(3)

検 査 済 材 料 費 計 算 書

工事名 ○○工事												
品 名 ○○												
検査年月日	設計数量			検査数量			検査合格数量			単価	金額	備 考
	規格	数量	単位	規格	数量	単位	規格	数量	単位			
令和○年○月○日	○○	100	個	○○	100	個	○○	100	個	500,000	50,000,000	

備考 1 用紙の寸法は、日本産業規格A列4横とする。
 2 本表は品目毎に1枚とする。
 3 設計数量は、契約上の数量を記入する。検査数量及び検査合格数量は発注者が確認した数量とする。

修 補 完 了 届

年 月 日

(支出官等)
(官職氏名)

殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

令和〇年〇月〇日の完成検査において、指示されました
修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。

記

工 事 名	〇〇工事
請 負 代 金 額	¥〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇－
工 事 場 所	〇〇〇〇〇〇
契 約	令和〇年〇月〇日
期 限	令和〇年〇月〇日
完 了	令和〇年〇月〇日

修補、改造箇所及び補修内容

排水施設の吐口に設置する布団箆工について、洗堀の恐れがあるため、設置個所を修正した。

(注) 本文 () 内には検査種類を記入する。

工事の部分使用について

令和○年○月○日

(発注者名又は受注者名)

殿

(受注者名又は発注者名)

標記について、下記のとおり部分使用することを、国有林野事業工事
請負契約約款第34条に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。

記

1. 使用目的

事例1：一般に供用する場合（国・県・市道等の部分供用）

①舗装工事等で、工期内に一部区間を一般に供用する場合。

事例2：工事の一部を他工事へ引き継ぐ場合

①橋梁下部工事から上部工事へ

②上部（鋼橋）工事から床版・塗装工事へ

③改良工事（盛土）から舗装工事へ

等

2. 使用部分

○○舗装工事に係る片側1車線（延長L=○m、W=○m）

3. 使用期間 自 令和○年○月○日
 至 令和○年○月○日

4. 使用者

○○○○

5. その他

- (注) 1. （協議・承諾）には、いずれかに印をつける。
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「支出官等（官職氏名）」として、発注者が作成する。
3. 承諾の場合は、受信者を『支出官等（官職氏名）』、発信者を『受注者名』として、受注者が作成する。

様式－23(1)

出来形管理図表

工 種 護岸工
種 別 ブロック積工

測定者 ○○ ○○

測 点	No.1No.2No.3No.4No.5No.6No.7No.8No.9No.10										略 図
設計 値と の 差											
測定項目	延長			測定項目	延長			測定項目			
規格値	-200mm～			規格値	-200mm～			規格値			
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差
				No1	15.000	14.999	-1				
平均値	15.000	15.000	0	No2	15.000	15.000	0				
最大値	15.000	15.004	4	No3	15.000	15.002	2				
最小値	15.000	14.993	-7	No4	15.000	15.004	4				
最多値	15.000	15.002	2	No5	15.000	15.002	2				
データ数			n=10	No6	15.000	14.999	-1				
標準偏差			m±3.65	No7	15.000	14.995	-5				
				No8	15.000	14.993	-7				
				No9	15.000	15.004	4				
				No10	15.000	15.002	2				

出来形合否判定総括表

工 種	土工
種 別	路体盛土工

測点	No1-No20
合否判定結果	合格

測定項目			規格値	判定	測点		
基準高		最大値(差)	20mm	50mm	No1 No5 No10 No15 No20	平面図等の関係図面を添付	
		最小値(差)	-10mm	-50mm			
		データ数	5	延長40mにつき1箇所			
		評価延長	210m				
法長 1	法長 l<5m	最大値(差)	10mm	-100mm	No1 No5		
		最小値(差)	-50mm	-100mm			
		データ数	2	延長40mにつき1箇所			
		評価延長	210m				
	法長 l≧5m	最大値(差)	10mm	法長-2%	No10 No15 No20		
		最小値(差)	-60mm (-1%)	法長-2%			
		データ数	3	延長40mにつき1箇所			
		評価延長	210m				
幅		最大値(差)	0mm	-100mm	No1 No5 No10 No15 No20		
		最小値(差)	-30mm	-100mm			
		データ数	5	延長40mにつき1箇所			
		評価延長	210m				

+100

+80

+50

+20

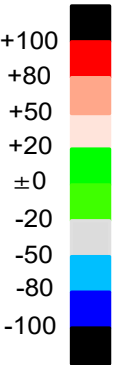
±0

-20

-50

-80

-100



品質管理図表

工 種 セメント・コンクリート

種 別 レディーミクストコンクリート

測定者 ○○ ○○

測 点											略 図		
設計値との差 0													
測定項目	スランプS			測定項目	スランプS			測定項目	スランプS				
規格値	-2.5~2.5cm			規格値	-2.5~2.5cm			規格値	-2.5~2.5cm				
	設計値 (cm)	実測値 (cm)	差 (cm)	測点又は区別	設計値 (cm)	実測値 (cm)	差 (cm)	測点又は区別	設計値 (cm)	実測値 (cm)	差 (cm)		
				11/5AM	8.0	7.9	0.1	11/10AM	8.0	7.7	0.3		
平均値	8.0	8.0	0.0	11/5PM	8.0	7.7	0.3	11/10PM	8.0	7.6	0.4		
最大値	8.0	9.2	-1.2	11/6AM	8.0	7.0	1.0	11/10AM	8.0	8.0	0		
最小値	8.0	7.0	1.0	11/6PM	8.0	9.2	-1.2	11/10PM	8.0	8.2	-0.2		
最多値	8.0	7.7	0.3	11/7AM	8.0	8.2	-0.2						
データ数			n=14	11/7PM	8.0	8.1	-0.1						
標準偏差			〇〇	11/8AM	8.0	7.7	0.3						
				11/8PM	8.0	7.7	0.3						
				11/9AM	8.0	8.1	-0.1						
				11/9PM	8.0	8.3	-0.3						